

生きる力が湧き上がる
つながりの祭典



まち元気 EXPO 2025



アートワークショップ見本市

2025.7.27 日 9:00~17:00
<7.26もイベントあり>

可児市文化創造センター ala 全館

主劇場 アフタフ・バーバン
忍者ワークショップ
「忍者黒マント団参上!」
1

7/27(日)
10:00-12:00
定員 30名 小学生対象
有料 500円
当日会場にて精算
※10:30まで見学有り(無料)
風呂敷一枚で忍者に変身!気持ちが動くことが修行のはじまり!なれる力、かわる力は己の中にあります!小学生対象のワークショップですが冒頭30分を見学することができます。

演劇ロフト 多文化共生
プロジェクト「RE:HOME」
67

7/27(日)
10:00-11:20
定員 各80名
無料 事前予約優先・整理券有り
※10:30まで見学有り(無料)

様々なルーツを持つ市民によるパフォーマンス。外国籍の市民の体験や思いをもとにした作品上演を通して、相互理解を深め、豊かな地域コミュニティの形成を目指す。昨年上演した作品を新たに作り直してお届けします。

ギャラリー いろんな
みんなのアート展
14

7/27(日)
9:00-17:00
無料
※24~28日開催
「エネルギー・バレット」ひだみわ
地元の障がい者作家による、ユニークで個性豊かなアートが大集合!常識を超えた発想とエネルギーに満ちた作品が、アートの概念を広げ、不思議で魅力的な世界へとあなたを誘います。

小劇場 座談会
「まちが元気になる処方箋」
2

7/27(日)13:00-14:20
定員 200名
無料 アーカイブ配信あり
日比野 克彦 (岐阜県美術館長/東京藝術大学客員)
西 智弘 (川崎市立井田美術館/一般社団法人アートラボ代表理事)
森 合音 (吉田とおるの医療センター
ホスピタリティディレクター)

文化的な処方や、社会的処方のオピニオニーダー、医療機関でのホスピタルアートの実践者をお招きして、文化芸術によるつながりの形成の意義について語り合う座談会。

美術ロフト ala国際演劇サマースクール
発表会「My Light」
8

7/27(日)
14:00-15:00
定員 30名
無料 事前予約優先・整理券有り
講師 エイミー・リーチ
英国のリーズブレイハウスから副芸術監督エイミー・リーチ氏を招いて行う青年向け連続WS。「デバイジング」の手法で光をテーマに創作された小作品の発表と、その解説トーク。青年たちが見つめる光とは。

主劇場 ホワイエ 朝のリズムアップ!
みんなでハッピーボディ操
15

7/27(日)
9:15-9:45
定員 30名
無料 見学自由
「簡単」「健康」「可児」の頭文字を取った、可児市の介護予防体操の「K体操」など、日頃できる簡単な体操をみんなで行います。

小劇場 みんなのディスコ
3

7/27(日)
15:00-17:00
定員 300名
無料
※入場制限の場合あり
障がい・国籍・年齢・性別・全ての違いを受け入れて、様々な人が音楽で繋がるダンス広場。今年のテーマは「サークル」。EXPOの最後、みんなで楽しめましょう!ホワイエでフェイスペイント・仮装グッズでオシャレに大変身!

映像シアター 映画
「夢みる校長先生」上映会
9 10 11

7/27(日)
1 9:30-11:00 2 13:20-14:50
定員 各98名 事前予約優先
有料 500円 当日会場にて精算
※11:15-13:10 松岡猛先生トーク・意見交換会 無料(事前予約優先)
6人のユニークな夢みる校長が「子どもファーストな学校改革」を大公開。「子どもファーストな公立学校の作り方」その具体例が満載のドキュメンタリー映画です。主催:むすびば

主劇場 ホワイエ 市民パフォーマンス
① 渋さ市民音楽組 演奏
② アーラ紙芝居一座 紙芝居
16 19

7/27(日)
1 10:00-10:20
2 13:00-13:30
無料
アーラの事業から生まれたグループや、アーラで活動している市民団体のパフォーマンスを行います。上記以外のパフォーマンスもあるかも!?

音楽ロフト TASCぎふ・ごちゃまぜアートの会
オープナトリエ
4

7/27(日)
10:00-12:00
定員 50名
無料 事前予約優先
TASCぎふ・ごちゃまぜアートの会による、誰もが自由に参加して創作ができるアトリエがアーラにオープン。想像力を広げて、自由に楽しく好きな絵を描いてみましょう!

レセプションホール 「あかちゃん親子の
アーラであそぼ♪」見学
12

7/27(日)
9:30-10:30
定員 15名
無料 事前予約優先
講師 Ten seeds
0才~2才未満のあかちゃんと保護者のWS。親子でのびのびワクワク手遊び、絵本や身近なものを使って一緒に遊ぶワークショップの様子を見学できます。

主劇場 ホワイエ お産さんさん音頭
17 20

7/27(日)
1 10:30-11:15
2 14:00-14:45
定員 各50名
無料 先着順
お産のことをみんなで考えたい、佐治愛さんのその想いから生まれたお産さんさん音頭をみんなで踊りましょう。

音楽ロフト ごちゃまぜアートの会
「もう一人の自分に大変身!」
5

7/27(日)
13:00-15:00
定員 50名
無料 事前予約優先
仮面とマントを作りたい「もう一人の自分」に大変身!最後はみんなで見せ合って、みんな違うからこそ素敵な「ごちゃまぜファッションショー」を楽しもう!

レセプションホール 「ココロとカラダの
健康ひろば」見学
13

7/27(日)
11:00-12:00
定員 15名
無料 事前予約優先
講師 Ten seeds
60才以上向けのワークショップ。思わずココロとカラダが動き出すコミュニケーション・ゲームを通して笑い合い、輪が広がるWSの様子を見学できます。

主劇場 ホワイエ チョキチョキアート!
切り絵で広がる世界
18

7/27(日)
11:15-12:15
定員 20名
無料 先着順
切り絵作家直井恵による、偶然性から生まれた色の世界。「描く」とは少し違う切って貼ることから生まれる自由の形の数々。紙の世界で遊んでみませんか。

「まち元気EXPO 2025」開催!

生きる活力・人とのつながり 文化芸術を社会に活かす

文化芸術の力で、心がふと軽くなるような出会いや対話が生まれるワークショップ見本市。孤立や生きづらさを感じる時代だからこそ、人と人が出会い、共に創る体験が未来をひらきます。アートを通じて新たな「つながり方」に触れ、自分も周りも元気になる1日。子どもから大人まで、どなたでも大歓迎。あなたも「まち」の元気に参加しませんか?

アーラでは2008年度から「アーラまち元気プロジェクト」を実施してきました。これは、文化芸術を活用し、「生きる活力」と「人とのつながり」を生み出す、30プログラムほどの社会包摂事業の総称です。今回のまち元気EXPOは、これまでの出会いや活動を、より広く皆さんに知っていただくために1日に集約して実施します。これまでの取り組みについては、こちらをご覧ください。

<https://kpac.or.jp/machigenki/>

QRコード

イベント
7/26 土 についてはこちら▶

7/27日 タイムテーブル

※WS:ワークショップ

事前予約制・優先
事前予約優先・整理券有り
※整理券はインフォメーションにて配布
参加自由(一部先着順)

	主劇場	小劇場	音楽ロフト	演劇ロフト	美術ロフト	映像シアター	レセプションホール	ギャラリー	主劇場ホワイエ	中央ロビー
9:00										
9:30										
10:00	1 アフタフ バーバン 忍者WS ・ 見学	4 オープナトリエ		6 多文化共生 プロジェクト RE:HOME 10:00-11:20		9 映画上映 「夢みる 校長先生」 9:30-10:30	12 あかちゃん親子の アーラであそぼ♪ 見学 9:15-9:45		14 ハッピーボディ 操 9:15-9:45	21 朝市・ カフェ 9:00-11:00
10:30									15 渋さ市民音楽組 10:00-10:20	
11:00									16 お産さんさん 音頭 10:30-11:15	
11:30									17 切り絵 11:15-12:15	
12:00									18 いろんな みんなの アート展 12:00-13:00	
12:30									19 昼食会場 12:00-13:00	
13:00			2 座談会 「まちが元気に なる処方箋」 13:00-14:20	5 こちゃまぜ アート WS 13:00-15:00	7 多文化共生 プロジェクト RE:HOME 13:00-14:20	10 ゲスト トーク 11:15-13:10	11 映画上映 「夢みる 校長先生」 13:20-14:50	20 紙芝居一座 13:00-13:30	22 中央 ロビー 10:00-17:00	
13:30									23 「まち元気 リンクワーカー企画 1 まち元気EXPOコンシェルジュ 2 写真展示「私の一枚」 9:00-17:00 ※「私の一枚」は 22:00まで	
14:00										
14:30										
15:00										
15:30										
16:00										
16:30										
17:00										

主劇場 ホワイエ 朝市とカフェの
ごきげん日和
21

7/27(日)
9:00-11:00
無料

地元の農家さんが採れたての夏野菜、多肉植物の寄せ植えを販売します。さらにじゃんぱんサンドイッチのモーニング、美味しいコーヒーで楽しい一日を始めましょう。

主劇場 ホワイエ ポスター展示
22

7/27(日)
10:00-17:00
無料

アートによる社会包摂の取組を紹介するポスター展示を行います。取組を紹介してくれている関係者も会場に来ているかも!?

中央ロビー
7/27(日)
1 9:00-17:00
2 9:00-22:00
無料
まち元気リンクワーカー企画
1 まち元気EXPOコンシェルジュ
2 写真展示「私の一枚」

アーラまち元気リンクワーカーのメンバーがまち元気EXPOの規格紹介などいたします。あなたにオススメな活動がみつかるかも!?

写真展示「私の一枚」(7/24-28)も開催。

豪華顔ぶれで贈る、アーラ夏の定番

かに寄席 納涼

日時 7/13(日) 14:00

笑点の人気者三遊亭小遊三、異例の抜擢昇進で真打となった話題の林家つる子と三遊亭わん丈、上方からは人気上昇中の若手、桂九ノ一が登場。期待高まる愉快な顔ぶれが揃う!

会場 主劇場 料金 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

発売中  (託児申込みは終了しました)



三遊亭小遊三



三遊亭わん丈



桂九ノ一

ウィーンの薫り高い演奏を楽しいトークとともに

ウィーンV.ルジェリウス ピアノ三重奏団

日時 7/19(土) 14:00

音楽の都ウィーンで出会った3人が本場ウーン仕込みの息の合った演奏と楽しいトークで素敵なひとときをお届けします。

|プログラム|

ヨハン・シュトラウス2世／ワルツ「ウィーン気質」
シューベルト／アヴェ・マリア
ラヴェル／水の戯れ ほか

会場 小劇場

料金 全席指定 3,000円
25才以下 1,500円
※ 4才から入場可

発売中 



出演: 森川耕太 (ヴァイオリン)
森川敏子 (チェロ)
黒木由香 (ピアノ)

音楽家の集い&おやこでうたうコンサート特別企画

みんなでうたう!オーケストラコンサート

日時 8/2(土) 11:00

昨年に引き続き、「音楽家の集い」と「おやこでうたうコンサート」の出演者が一堂に会しオーケストラを結成。0才から楽しめる室内オーケストラとして、特別演奏会を行います!

管弦楽: 音楽家の集い室内オーケストラ

|プログラム|

ヨハン・シュトラウス2世／喜歌劇「こうもり」より
“侯爵様、あなたのようなお方は”

久石譲／さんぽ ほか



会場 小劇場

料金 全席自由 800円
中学生以下500円
※3才未満の膝上鑑賞入場無料

発売中

主催: 福田音楽事務所



鶴見真純
(うた・司会)



古井麻美子
(コンサートマスター)

歌舞伎「ツケ打ち」の巨匠が登場!!

歌舞伎とおしゃべりの会 8月の会 芝居のアクセント

日時 8/9(土) 13:30

59年間歌舞伎に関わり続け、昨年11月に80歳で引退したレジェンド、芝田正利さんをゲストに迎え、歌舞伎の話、舞台と共に人生の醍醐味をお話いただきます。

ツケ(附け打ち)とは?

舞台上で木を打って、役者の演技を強調したり、見せ場を盛り上げたりする音のこと。ツケ打ちの仕事には技術だけでなく、舞台・演目・役者など歌舞伎を熟知することが求められます。



ゲスト: 芝田正利



講師: 葛西聖司
(古典芸能解説者)

全世代ワクワクの多ジャンルコラボレーション!

愛児協40周年記念合同公演 「対決!オドロ村の怪人 ～嗚呼、たそがれの少年探偵団～」

日時 8/23(土) 14:00

誰もいないけどぶれない不思議な
テーマパーク「オドロ村」。そこへ夏休みの自由研究のためにやってきた僕は、怪しい老人たちの手によって、勝手に事件に巻き込まれていく……。

原作: 江戸川乱歩
脚本・演出: 佃典彦



演奏とトークで味わう長谷川彰子率いるカルテット

新日本フィルメンバーと仲間たち

日時 8/17(日) 14:00

新日本フィル首席チェロ奏者・長谷川彰子(多治見市出身)を中心となって結成した弦楽四重奏団が2022年、2024年に引き続き3度目の登場。

|プログラム|

モーツアルト／ディヴェルティメント 二長調 K.136
ベートーヴェン／弦楽三重奏のためのセレナーデ
ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 嬰ハ短調 レクチャー
ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 嬰ハ短調 作品131



会場 小劇場

料金 全席指定 3,000円
25才以下 1,500円

発売中 

主催: 新日本フィルメンバーと仲間たち

アーラ・キネマ俱楽部 9月
Title 『型破りな教室』
上映時間125分／字幕
2023年／メキシコ／PG-12

必要なのは“自分の頭で考える”こと!

日時 9/7(日)・9/8(月)
各日10:00 / 13:30

麻薬と殺人が日常化した国境近くの小学校。子供たちは常に犯罪と隣り合わせの環境で育ち、教育設備は不足し、意欲のない教員ばかりで、学力は国内最底辺。しかし、新任教師のアレスが赴任し、そのユニークで型破りな授業で、子供たちは探求する喜びを知り、クラス全体の成績は飛躍的に上昇。そのうち10人は全国上位0.1%のトップクラスに食い込んだ!

会場 映像シアター
料金 全席指定 1,000円 25才以下 500円
発売日 7/19(土)



日常と古典芸能の世界をつなぐ、新シリーズ

歌舞伎とおしゃべりの会 9月の会
悩める古典 vol.1 ～歌舞伎や文楽の演目を中心に～

日時 9/14(日) 13:30



講師：木ノ下裕一

仕事、恋愛、家族、人間関係、そして老い…。
 私たちが抱えているその悩み、実は昔の物語にもたくさん出てきます。
 事前アンケートをもとに、木ノ下さんが現代の様々な「悩み」とリンクする古典演目をご紹介。
 百年以上前に生まれた物語が今を生きる私たちにそっと寄り添ってくれるかも？

会場 映像シアター
料金 全席指定 1,000円
発売日 7/19(土)

守り続けるその先に—

**ala Collection シリーズ vol.16
「ハハキのアミュレット」**

日時 9/29(月) - 10/5(日)

9/29(月) 10/1(水) 10/2(木) 10/3(金) 10/4(土) 10/5(日)
 14:00 ★ 18:30 ★
 14:00 ★ 18:30 ★
 ★アフタートーク有 ★手話通訳付き

作・演出: 横山拓也
出演: 南果歩、福本伸一、緒方晋、橋爪未萌里、田中亨、東宮綾音、平田満

社会問題に切り込む観察眼とユーティットに富んだ会話劇に定評のある横山拓也の書き下ろし。棕櫚箒（しゅろほうき）製作を営む職人の姿を通して後継者問題で揺れ動く家族の葛藤を炙り出す。主演の南果歩とその兄役の平田満を軸に実力派の俳優陣でお届けします。

会場 小劇場 **料金** 全席指定 5,000円 25才以下 2,500円
発売日 7/12(土) **販売** **託児申込み**: 9/15(月)まで
※10/2(木)公演のみ託児サービス対象外



『ハハキのアミュレット』市民サポーター募集

可児市でキャストやスタッフが滞在して作品を作り上げる、アーラオリジナル企画『ala Collection シリーズ』。16回目となる今作『ハハキのアミュレット』制作にあたり、応援・サポートしていただける市民サポーターを募集します。ぜひ一緒に公演を作り上げませんか？

対象 18歳以上でala Collectionと一緒に支えていただける方
活動内容 公演制作期間中のスタッフ補助、広報宣伝協力、関連企画の運営など
活動期間 2025年8月～10月のうち活動可能な日 **参加費** 無料
定員 20名程度(応募多数の場合は抽選) **募集締切** 7/28(月)
申込方法 右のフォームからお申込みいただかず、アーラ館内に設置された申込書用紙にご記入の上、窓口または郵便、FAXにてお申し込みください。



応募フォーム

★初回説明会★
 応募いただいた市民サポーターの皆様に、今後の活動について説明させていただきます。

【日時】8月9日(土) 10:30～1時間程度
 【会場】ワークショッフルーム洋室(2F)



2024年度の様子

チケット取扱／可児市文化創造センター・インフォメーション



<https://www.kpac.or.jp>

24時間いつでも予約可能！ネットでのカード決済も可能。
 お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアーラ窓口で！



TEL. 0574・60・3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアーラ窓口で！
9:00～19:00
(火曜休館／祝日の場合は開館 翌平日休み)



窓口でご利用可能なカード



- 発売日は窓口・ネットにて販売、電話予約は翌日からとなります。
- 表記のない公演の開場は開演30分前です。
- 振込による代金支払いもございます。
- 表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。
- 25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。
- 公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。



【当日ハーフプライス】

残席がある場合に限り公演日当日、チケット料金が半額になります。

※インターネットは0時から。
 窓口・電話は9時から。



【チケットレス Q】

インターネットでチケットを予約購入後、お持ちのスマートフォン等によってQRコードを表示してご入場いただけます。紙チケット発券が不要なため、購入から入場までがスムーズに。

※このマークがある公演対象



【託児サービス】

公演鑑賞されるお客様のお子さま(6カ月～未就学児)をアーラ館内のキッズルームにてお預かりいたします。

1名 500円

※要事前申込

※このマークがある公演対象

2025

8月

Event Schedule

<イベント・スケジュール>

日	曜	開演予定	終演予定	催事名	入場	問合先
---	---	------	------	-----	----	-----

主劇場(宇宙のホール)

3	日	14:00	16:30	松鯉・伯山 親子会	全席指定4,300円 (残席僅少)	可児市文化創造センター	0574-60-3311
8	金	13:00	15:00	下水道排水設備工事責任技術者更新講習	関係者	片岡伸仁	058-259-7523
10	日	10:00	19:30	はっぴーかい♡vol.10	指定席1,500円～ 自由席1,000円	はっぴーかい	tonbo.sora@me.com
31	日	10:00	16:30	劇場フロントスタッフ養成講座<実技編>	要申込	可児市文化創造センター	0574-60-3311

小劇場(虹のホール)

2	土	11:00	11:45	みんなでうたう！オーケストラコンサート	詳細は P4	可児市文化創造センター	0574-60-3311
3	日	13:30	15:30	こてがわピアノ教室発表会	無料	小手川亜紀子	090-7694-4575
10	日	12:30	16:00	第37回 Ma II コンサートオブミュージック	無料	田原朋世	080-6925-0613
17	日	14:00	16:00	新日本フィルメンバーと仲間たち	詳細は P4	可児市文化創造センター	0574-60-3311
23	土	14:00	15:20	「対決！オドロ村の怪人～嗚呼、たそがれの少年探偵団～」	詳細は P4	可児市文化創造センター	0574-60-3311
24	日	13:00	16:00	リトルコンサート	無料	武井祐子	090-5101-9781
31	日	14:00	19:30	Class Concert 2025 第25回 黒木音楽教室発表会	関係者	黒木由香	090-2776-9526

ギャラリー

1~6	金～水	9:00	22:00	戦後・被爆80年連合岐阜平和パネル展 初日10:00から 最終日13:00まで	無料	連合岐阜中濃地域協議会	0574-25-7573
7~11	木～月・祝	9:00	22:00	傘寿絵画記念展 初日12:00から 最終日16:00まで	無料	石原忠昭	0574-62-9077
22~24	金～日	9:00	17:00	新日本婦人の会 夏の平和展 初日12:00から 最終日16:00まで	無料	山下正子	090-3095-5191 0574-28-8238
27~31	水～日	9:00	17:00	フォト写楽写真展 初日13:00から 最終日16:00まで	無料	平田重模	090-6768-8346

- ・入場者多数の場合、定員以上はご入場いただけません。主催者都合により入場制限をする場合がありますので、整理券等の有無につきましては事前に主催者にご確認ください。
- ・主催者都合により発行後内容が変更になる場合があります。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。・劇場につきましては本番ご利用日のみ掲載しております。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関の使用等をお願い致します。・6/1 時点でのお申し込み状況、予定を掲載しています。

どうしようがよかったです

デザイン 映像 イベント

あなたのやりたい事をまるっとお任せ

可児市で創業20年/
TOY FARM
TEL 0574-63-9063 創作実例はこちら、



FMらら&ららマガジン
地域密着ラジオとフリーマガジンで
あなたのお店や会社、イベントを
ラジオ+誌面でPRしませんか？

20秒CM、ラジオ出演、求人告知
 「ららマガジン」掲載


[HP] 


The Book lounge Hotel KANI
岐阜県可児市今渡715
Tel 080-3505-8437 

劇場から地域を元気に 劇場の「えがお」人



今回の「えがお」人
若月さん(左)、水野さん(中央)
加藤さん(右)
(可児歌舞伎)

アーラとは長いお付き合いですね。昨年はアーラの小劇場で「清流の国ぎふ」文化祭2024の公演がありました。

水野 公演では、『白浪五人男』と『どんじる』を小劇場で上演しました。『白浪五人男』は子供たちが出演した回と、市長やアーラの館長に出てもひいた回があり、すごく盛り上がりました。

若月 公演の時に一体感を感じるところ、それから私はあのセリフの言い方が好きなんですね。聴くのが楽しい。可児歌舞伎に参加していた金子さんという方のセリフがかっこよくて、いいなと思っていました。習っていた三味線の先生からもセリフのコツを教わり、家の台所で練習しました。

水野 私は最初は裏方がやりたくて入りました。黒衣(くろこ)もやりましたが、大道具作りがものすごく楽しかった。役者になったのはつい最近です。

若月 最初、役者はいやだと言つてましたね。

(笑)

水野 でも、やつぱりお客さんに楽しんでもらいたいという気持ちで役者もやっています。

(笑)



▲「清流の国ぎふ」文化祭 2024 可児歌舞伎公演の様子

可児歌舞伎は一緒に活動するメンバーを募集しているんですよ?

水野 役者もですが、裏方も募集しています。裏方は難しいことじゃないし、黒衣として緊張感を感じながら舞台に出ることがができる楽しいんですよ。着付けができる人も募集しています。

水野 小学生から90代の人が会の活動に関わってきました。お客様からリクエストもあり、またアーラで公演やりたいと思っていますので、可児歌舞伎に参加したり、公演を見に来てもらおう、市松模様を描いたりしましたね。

アーラが開館する前から、可児歌舞伎の活動は始まっていたそうですね。

加藤 可児市は古い衣裳が出てきたり、地歌舞伎の痕跡はあるけれど、活動は残っていない。その中で、平成12年に衣裳を整理したり、講座をやつたりして勉強するところから始まりました。第1回の公演は福祉センターで開催し、第2回は、歌舞伎記念まつりと銘打つてアーラの開館記念で平成15年にやりました。参加者はアーラから募集してもらい、39人を集まりました。

水野 主劇場でやって、大道具もすべて自分たちで手作りしました。プロの大道具さんに教えてもらい、市松模様を描いたりしましたね。

アーラは、市民が自己実現を叶える場・輝ける場づくりを担い、地域を元気にする「えがおの劇場」を目指しています。そんなアーラを素敵なおしゃべり上げてくださっている人々をご紹介していきます。

可児歌舞伎の活動の魅力はどんなところですか?

加藤 今は、昭和座(ぎふ清流里山公園)で予定している10月29日の公演に向けて村木の公民館やアーラで月に2~3回の稽古をしています。指導は尾上幸松さんにお願いしていて、時々稽古を見ていただいています。ボランティアの公演に出かけることもあります。

水野 それから、アーラの講座「歌舞伎とおしゃべりの会」のお手伝いもしています。



役者・裏方スタッフ募集中!

可児歌舞伎では、現在、役者および裏方スタッフを募集しています。役者はもちろん、道具作り・衣装管理・黒衣(くろこ)など、さまざまな活躍の場があり、幅広い世代が活動に参加しています。年齢や経験は問いませんので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

可児歌舞伎 代表:水野 TEL: 090-7851-5024



インタビュー
高野 美保
(アーラスタッフ)

障がいのある人の作品「可能性(able=エイブル)の芸術」展覧会

可児市内支援学級児童・生徒による作品も一部展示しています

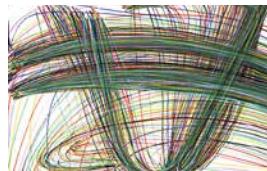
エイブル・アート展～生活へのまなざし～

日時 7/12(土) - 7/20(日) 10:00 - 19:00 ※15日(火)は休館

会場 美術ロフト 料金 入場無料

今回のエイブル・アート展は、「生活とアート」をテーマに、暮らしの中での出来事や、身の回りにある素材や題材をもとに表現を育む5人の作品を紹介します。遊びでもらったインスタントカメラから始まった写真作品。丹念にペンで描き起こされた日常の風景。フリー手帳の段ボールアートから生まれる数々の動物たち。自分の人生を自分で演じる演劇プログラムの取り組みなど、一人ひとりの暮らしの中から生まれた表現。

何気ない毎日は、実は「創造的」なものだったりするかもしれない…。作品から見えてくる“生活へのまなざし”から、日々の豊かさを再発見してください。

YOU:「お値打ち寿司」
素材:水性マーカー、油性マーカー、紙風香:「むしのうんどうかい」
素材:顔料マーカー、インスタントカメラYOU:「カフェ・マーノ」
素材:水性マーカー、油性マーカー、紙中川ももこ:「ももこ」
素材:水性ペン、紙廣瀬純也:「うさぎです。うしです。」
素材:アクリル、クレヨン、マジック、段ボール大西照彦:HANA PLAY×近畿大学「贅沢な時間」
写真:草元利枝

チケット販売

会場には、作家関連のグッズや書籍を販売するチケット販売があります。

チケット販売

会場には、作家関連のグッズや書籍を販売するチケット販売があります。

可児オリジナル市民ミュージカル『君といでた夏』は、2012年の初演から2015年、2018年、2023年と再演を重ね、今回で5回目の上演となります。

舞台は昭和49年の可児。5人の少年たちの冒険物語を中心に繰り広げられるひと夏の物語で、毎回、子どもから大人まで約100人の市民キャストとサポート者が参加しています。

新たな自分そして仲間との出会いの先にある輝くステージ体験、挑戦してみませんか?

稽古場補助、衣裳・小道具製作など公演を裏方として支えるサポートも同時募集!!
(対象:18才以上)

公演 2026年2月28日(土)、3月1日(日) 主劇場
(作:瀬戸口 郁、作曲:上田 亨、演出:黒田百合)

応募方法

アーラ館内およびwebサイトにある「出演者募集チラシ」に掲載の「応募条件」その他を確認のうえ、「出演者応募フォーム」から申込み、または「応募用紙」を郵送・窓口持参してください(*申込み宛先等は下段参照)

オーディション 9月26日(金)～9月28日(日) 美術ロフト

※配役によりオーディション日程が割当てられています
※適性を見て配役するためのオーディションです

稽古 10月11日(土)より開始 ※土日祝日を中心に稽古

対象 小学1年生以上

募集締切 8月30日(土)<必着>

こ詳
ちらくは

公演情報

TEL 0574-63-5223

営業時間 9:00～20:00

アーラ主催・共催公演チケット提示で、公演日から1ヶ月間、飲食代が10%OFF (一部対象外公演あり)
※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター - ala

休館日 7月は1、8、15、22、29日
8月は5、12、19、26日

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
https://www.kpac.or.jp

開館時間／9:00～22:30 (火曜休館／祝日の場合は開館 翌平日休み)
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 E-mail:ala_info.01@kpac.or.jp

発行:公益財団法人 可児市文化芸術振興財団